【記載例】

令和○年○月○日

国立大学法人岡山大学　学長　殿

※研究担当者の所属が津島地区以外の部局の場合は研究担当者の所属する「部局長」宛となります。

住　　所　○○○○○○

会 社 名　株式会社○○○○○○

代表者名　代表取締役　　○○　○○

国立大学法人岡山大学共同研究取扱規程を遵守の上、下記のとおり共同研究を申し込みます。

記

(契約項目表) ※契約書の契約項目表とリンクします。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1. | 契約当事者 | 甲 | 国立大学法人岡山大学 |
| 乙 | 株式会社○○○○○○ |
| 2. | 研究題目 | ○○○○○○ |
| 3. | 研究目的及び内容 | ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |
| 4. | 研究担当者※:研究代表者◎:民間等共同 研究員注1参照（該当がなければ「◎」を削除） | 　 | 氏名 | 所属・職名 | 役割 |
| 甲 | ※○○○○○ | 学術研究院○○○○学域　教授 | ○○○○○○○○○○○○○○○○ |
| ○○○○○ | 学術研究院○○○○学域　助教 | ○○○○○○○○○○○○○○○○ |
| 乙 | ◎○○○○○ | ○○○○部○○主任研究員 | ○○○○○○○○○○○○○○○○ |
| ○○○○○ | ○○○○部○○研究員 | ○○○○○○○○○○○○○○○○ |
| 5. | 研究経費(消費税及び地方消費税を含む) |
| 区　　分 | 金額 |
| 直接コスト注2参照（計上なければ0円） | (1)直接経費 | 　　　　　　　　　　○円 |
| (2)研究者ﾅﾚｯｼﾞ経費　　　　 | 　　　　　　　　　　○円 |
| 間接コスト注3参照（計上なければ0円） | (3)間接経費　((1)直接経費×30％) | 　　　　　　　　　　○円 |
| (4)戦略的産学連携経費　 | 　　　　　　　　　　○円 |
| 研究料 | ＠214,000円×　○回　　×　○人 | 　　　　　　　　　　○円 |
| 合　　計 | 　　　　　　　　　　○円該当がなければ0円 |
| 6. | 研究場所 | 甲 | 岡山大学大学院○○○○研究科 |
| 乙 | 株式会社○○○○○○　○○○研究所 |
| 7. | 提供物品 | ※本学への提供設備があれば設備名・規格・数量をご記入ください。（該当がなければ「なし」○○装置　△△社製T－123　○台　　　　　　　　　　　　 とご記入ください。） |
| 8. | 研究期間 | ※研究開始日は申込日以降の日付となります。開始日を「契約締結日」とすることも可能令和○年○月○日～令和○年○月○日　　　　　　　　　　　　　　です。 |
| 9. | その他 |  |

注１：民間等共同研究員とは、共同研究のために本学に常駐して研究される方を指します。該当する場合は、

氏名欄に「◎」をご記入ください。（該当のない場合は「◎」を削除してください。）

なお、該当する場合は研究料として、6ｹ月毎に214,000円（税込）が必要となります。

注２：研究者ナレッジ経費は、研究者の価値（共同研究への知の提供）として計上させていただく経費です。共同研究を担当する研究者の知的貢献への評価（発明知的財産の評価を除く）として職階別の基準単価を目安として算出し、直接コストに計上することができるようにしています。（計上しない場合は0円と記入してください。）

【人件費ではありませんのでご注意下さい。】

　　　　※基準単価（税込）/1ｈ：教授18,000円，准教授15,000円，講師14,000円，助教12,000円

詳細は、コーディネーターまでお尋ねください。

注３：戦略的産学連携経費は、研究マネジメントの価値（共同研究を実施するにあたり、コーディネーター・ＵＲＡがプロジェクトの設定、進捗管理に関与することなど専門的な支援知識の提供）として計上させていただく経費です。基準単価に研究マネジメントに関与する時間を乗じて算出して、間接コストとして計上することができるようにしています。（計上しない場合は0円と記入してください。）

　　　　※基準単価（税込）/1ｈ：6,000円

詳細は、コーディネーターまでお尋ねください。